

古代学研究会 12 月例会

テーマ「 縄文文化の境界問題 ―日本列島の外と内― 」

2019 年度 12 月例会においては、縄文文化の境界問題をテーマにします。縄文文化は日本列島にのみ存在します。では、縄文文化とその周辺の文化との間には、どのような境界があるのでしょうか。また、日本列島内の縄文文化は東高西低と言われますが、この場合の東と西の境界とは何でしょうか。これら境界問題について考えます。

記

日 時：2019 年 12 月 21 日（土） 午後 6 時 30 分～9 時（予定）

会 場：アネックスパル法円坂 A棟3階 第1号室
（JR 環状線 森ノ宮駅から西へ徒歩 8 分
または 地下鉄中央線 谷町 4 丁目駅から東へ徒歩 8 分）

発 表：水ノ江 和同 氏（同志社大学文学部 教授）

司 会：鍋島 隆宏（古代学研究会 例会委員）

<古代学研究会の会員以外の方の参加も、歓迎しています。>

参加ご希望の方は、当日、直接、会場までお越し下さい。>

